



東北大学

平成23年1月12日

報道機関 各位

東 北 大 学

平成23年度東北大学新規予算（内示）について

平成23年度における東北大学新規予算（内示）の主要事項について、お知らせいたします。

（東北大学新規予算（内示）主要事項）

○ 極限ロボティクスの国際研究拠点形成

人間の能力を超えたマクロ（巨視）の世界およびマイクロ（微視）の世界で活躍するロボットの実現を目指す分野であり、世界中から優れた研究者を惹きつける国際研究拠点を形成し、レスキュー、宇宙探査、環境保全、手術支援、体内ロボットなどの高度実用化のための学理研究の推進を目指す。

〔担当〕 工学研究科教授 吉田和哉 電話：022-795-6992

○ 東アジアにおける国際的教育指導者共同学位プログラムの開発研究

教育職員や教育行政に関わる職員の資質能力の向上を図るため、東アジア及びASEAN 諸国の有力大学と連携し、国内外の共同学位制度の調査、教員・学生の海外派遣や相互交流等を行いながら、東アジアにおけるリーダー的人材養成のモデルとなる国際的教育指導者共同学位の共同開発を実施する。

〔担当〕 教育学研究科長 宮腰英一 電話：022-795-6101

○ オープンイノベーションに基づくアカデミア発創薬・臨床開発研究の推進

次世代の創薬・早期探索的臨床研究プラットフォームを構築し、病態に基づいた合理的先端創薬と早期からのヒトでの臨床研究を行い、アカデミアと産業界のオープンイノベーションを推進するとともに、新薬開発や臨床試験の加速化とライフイノベーションの国際競争力強化を目指す。

〔担当〕 医学系研究科教授 宮田敏男 電話：022-717-8157

○ 革新的社会基盤材料創成型グリーンイノベーション戦略拠点整備事業

－関西圏における産官学連携活動を機軸とした広域連携体制の整備－

地球規模で深刻化する環境エネルギー問題を解決するために、金属加工の集積地であり、エネルギー・環境の集積を目指す関西圏の自治体・大学等との産官学連携強化を図り、グリーンイノベーションを目指す革新的社会基盤材料の研究開発戦略拠点の構築を図る。

〔担当〕 金属材料研究所教授 今野豊彦 電話：022-215-2125

○ 博士後期課程を用いた新たな人材養成プログラムの開発

－後継者養成及び国際共同博士課程の開発－

将来、深刻な教員不足が予想される法科大学院の状況を改善するため、法科大学院で教育研究活動を担いうる質の高い後継者の養成を図るとともに、東アジアを中心とした

海外パートナー機関と共同で、マネジメント・クラス養成に対応した共同博士学位プログラムを開発し、国際的に活躍できる研究者・高度専門職業人の養成を図る。

〔担当〕 法学研究科長 芹澤英明 電話：022-795-6170

○ 医学部医学科の入学定員の改訂

地域の医師確保等に早急に対応するため、宮城県との連携により、指導的高度専門職業人として地域医療に貢献できる人材を養成し、地域における医師不足の解消、地域医療の改善・充実を図る。

〔担当〕 医学系研究科教授（医学科長）柴原茂樹 電話：022-717-8113
医学系研究科教授 小野栄夫 電話：022-717-8149

【本件全体に関する問合せ先】

東北大学財務部財務課主計第一係

電話 022-217-4882、4875